

子どものいのちと人権を大切にできる社会を

子どもの権利・教育・文化 全国センター(子ども全国センター) 2020 年度総会

「あの頃よりも感染者数が増えているのに、何もなくていいの？ それなら、あの長い休校は何だったの？」(東京・小学校6年生)。子どもが「子どもらしく」過ごしながら「コロナ」を乗り越えていけるよう、子どもと大人がともに考え、行動する一歩を、そんな社会をつくっていくためのチャンスにしたいものです。ご一緒に考えてみませんか。

2020年10月3日(土) 16:30~19:15
全国教育文化会館(7階)+オンライン

◆下記のリンクをクリックして参加してください

<https://zoom.us/j/98179044917?pwd=eUp6N0FwUDVOWENUSVBR Rnd4ejFsQT09> ID: 981 7904 4917 パスコード: 848872



- 東京都千代田区二番町 12-1
- 東京メトロ有楽町線「麹町」(5番出口) 下車、徒歩2分

◆距離が取れるよう、広い会場を用意しました。マスクをしてお出かけください。

どなたでもご参加いただけます。(参加無料)

◆ お話 (16:35~)

コロナの中で考えたこと

~これからの教育、

鈴木大裕 さん 学校で大切にしたいことは?

教育研究者/高知県土佐町議会議員

16歳で米国に留学。修士号取得後に帰国、公立中で6年教える。後にフルブライト奨学生としてニューヨークの大学院博士課程へ。著書に『崩壊するアメリカの公教育—日本への警告』(岩波書店)。教育誌 月刊『クレスコ』に「先生が先生になれない世の中へ」連載中。

◆ 総会議事 (18:25~)

子ども全国センターの活動について話しあいます。各地域・各団体のとりくみを交流しましょう。

